

議 事 録

会 議 名	令和6年第1回西尾警察署協議会（定例会）
日 時 ・ 場 所	<p>令和6年3月4日（月） 午後2時00分から午後3時20分までの間</p> <p>-----</p> <p>西尾警察署 講堂</p>
出 席 者	<p>1 委員</p> <p>飯塚 幸子会長 岡田 裕明副会長 中野 昌紀委員 澤 かおり委員 山本 務 委員 山下 修子委員 磯貝 剛 委員 竹内 裕子委員 杉浦 知光委員</p> <p style="text-align: right;">以上9名（定数10名）</p> <p>-----</p> <p>2 警察署員</p> <p>成瀬署長 原田副署長 山本警務課長 森本会計課長 神藤生活安全課長 坂口地域課長 芝田刑事課長 荻野刑事課長代理 奥平交通課長 水野警備課長</p> <p style="text-align: right;">以上10名</p> <p>-----</p> <p>3 有識者等</p> <p>なし</p>
諮 問 事 項 等	効果的かつ効率的な地域警察活動の推進
答 申 等 の 概 要	<p>1 110番の適正利用を求める等広報活動の推進</p> <p>2 警察活動をアピールする活動の推進</p>
そ の 他	飯塚幸子委員を会長、岡田裕明委員を副会長に選任 次回開催予定 令和6年6月5日

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長及び副会長の選出等
	委員の互選により、飯塚幸子委員を会長に選出し、会長は、岡田裕明委員を副会長に指名した。
2	会長及び副会長挨拶
3	署長挨拶
4	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）
	(2) 管内の交通事故発生状況（交通課長説明）
	(3) 令和6年度速度取締指針（交通課長説明）
5	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（生活安全課長説明）
	(1) 諮問事項
	犯罪抑止のための仕掛学の活用
	(2) 答申事項
	ア 仕掛学を活用した自転車盗抑止対策の継続実施
	イ 万引き・特殊詐欺等抑止のため、仕掛学を活用した対策の推進
	(3) 推進施策
	ア 答申事項アについて
	西尾市シルバー人材派遣センターに依頼して、名鉄「西尾駅」「桜町前駅」「米津駅」「福地駅」の4駅において仕掛学を活用した施策を実施。
	当署の自転車盗被害は、昨年から増加傾向であったが、昨年10月から本年1月までの4か月累計では増加していないことから、本施策は
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
効果が見込めることから継続実施する。	
イ 答申事項イについて	
(ア) 万引き対策	
管内のコンビニエンスストア23店舗において、仕掛学を活用した施策を実施。	
(イ) 特殊詐欺被害防止対策	
管内コンビニエンスストア36店舗において、仕掛学を活用した施策を実施。	
(ウ) 自販機ねらい対策	
管内9か所(13台)の自販機に対して、仕掛学を活用した施策を実施。	
6 諮問事項	
(1) 諮問事項	
効果的かつ効率的な地域警察活動の推進	
(2) 諮問事項の設定説明(地域課長説明)	
ア 懸念事項	
昨今の世相を反映した事案の多様化、対応の複雑化、処理に要する時間の長時間化及び多発する警察官襲撃などから、事案対応等に要する人員及び時間は増加し続け、結果として警ら、巡回連絡及び広報活動等に充てる十分な時間の確保が困難な状況にある。	
イ 設定理由	
懸念事項を改善するため、地域警察活動を効果的かつ効率的に行う必	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
要があることから、諮問事項として設定した。			
7 協議			
委員	<ul style="list-style-type: none"> 全ての住民に一番身近な存在であるお巡りさんは、交番には常時いてほしい。 警察官の制服姿を見るたびにホッとするので、小学生・中学生の朝の通学時には交差点におまわりさんがいてほしい。 効果的かつ効率的な地域警察活動の推進は、子供たちの純粋な熱い視線を感じると思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> パトロールや巡回連絡は地域住民に協力してもらう。 地域住民の防犯に対する意識や防犯対策の徹底で事案対応の件数が減るのではないか。 警察と地域住民との連携をしっかりとすることが大切だ。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 迷い人が高齢者の場合、市内の介護施設に補助してもらえような体制がとれるとスムーズに対応できるのではないか。 各町内会の作成している名簿で連絡先を把握する。 元気な高齢者に地域の路地等を散歩がてら警らしてもらう。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 事案の起きるタイミングを警察が操作できないので、効率化を図っていくことは困難なことなので、味方を増やすことが大切である。 警察官の魅力を語る採用活動を推進し、人員確保する必要があると思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に他機関と連携し、地域の安全を守る取り組みを推進する。 地域のニーズを理解し、それに応じた対策を実施する。 		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS、AI等を活用し警察活動の効率化と情報共有を推進する。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯カメラの設置を増やし、犯罪の早期発見に役立てる。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警察官が、より身近に感じられるように、地域のイベント等に参加し、地域住民とのコミュニケーションを図れば、より効果的かつ効率的な活動が推進されると思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業では、「人手不足」「業務の効率化」「生産性の向上」を課題として、解決するために、業務内容の見直しや、手順の見直し、多能工化、業務平準化（マニュアル作成）、デジタル化を組み合わせ解決しようとしているので、これを警察業務に当てはめて検討してみてはどうか。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大企業のように人工知能などを導入して電話と併用してみるのはいかがでしょうか。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民は、地元の自治体や警察と連携して、地域の安全を守る協力体制を作る。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣住民とのコミュニケーションを強化するため、地元のイベントや訓練など警察が主催して市民に参加してもらう機会を作ると良いと思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学生、中学生の登下校時の見守り活動は、子供を持つ親として、とてもありがたく、感謝している。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ パトロールについては、経路を何パターンか決めてランダムに行えば、時間を読むことができ、時間管理がしやすいと思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巡回連絡については、戸別訪問は時間がかかるので、地域の会合 		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨	
等に出て必要事項を確認したりするのはどうか。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報活動については、広報誌をA I等に作成させてみてはどうか。 ・ 事案対応等については、シルバー人材、警察OBの方に可能な事案を任せて、重大な事案に人数を割けるようにできないか。 ・ 全てにおいて、人員の増加が一番望ましい。警察官になりたいと考えてくれる人材を確保できたらと思う。 	
8 答申	
(1) 110番の適正利用を求める等広報活動の推進	
(2) 警察活動をアピールする活動の推進	
9 その他	
次回の開催予定は、令和6年6月5日(水)とする。	
記録者	警務係長